

平成26年度学校運営計画書

和歌山市立和佐小学校

校長 武本 多香子

学校教育目標

心身ともに健康で、人間性豊かな実践力のある子どもを育てる

育てたい子ども像

和佐を愛し、
和佐を誇りに思う子

自他の生命・人権を大切にす
思いやりとやさしさのある子

正しい判断力をもち、めあて
をもってがんばりぬく子

開かれた学校

ゆたかな心

確かな学力

本
年
度
の
重
点
目
標

***学校の情報提供**

- ・情報発信を積極的に行う。
- ・信頼される学校づくりに取り組む。

***地域の教育力の活用**

- ・地域の人々とのふれあいを大切に交流活動を推進する。
- ・史跡など地域環境や人材を活用した学習活動の充実を図る。

目
標
達
成
に
向
け
た
具
体
的
方
策

- *学校だよりや学年だより・ホームページの内容の充実を図るとともに、定期的に配布・更新し、教育活動や児童の様子を保護者や地域に発信する。
- *学校評価アンケートや学校関係者評価書の結果を分析し教育活動に反映させる。
- *保護者や地域の方の声を傾け、誠意をもって対応する。
- *保護者や地域の方を招いての授業や集会、出向いての交流を積極的に取り入れ、学校と家庭と地域の連携を深める。
- *本校の取り組みがよく分かるよう、玄関掲示等を工夫する。

***自己肯定感や自尊感情の育成**

- ・教育活動全体を通して、生命や人権を大切に心した心の教育に取り組む。
- ・児童の『よさ』をみつけ伸ばす教育を実践する。

***生活指導の充実**

- ・保護者と連携し、基本的生活習慣の定着や規範意識の育成を図る。

- *いじめや仲間はずれのない、帰属意識がもてる温かい学級経営を進める。
- *道徳教育を充実させ、人間関係をつくる表現力や対応力などのコミュニケーション能力の向上を図る。
- *児童のそれぞれの願いや思いを温かく受け止め、児童・保護者・教師の信頼関係を築く。
- *体験活動や異学年交流を通し、達成感や成就感を味わわせる。
- *挨拶・掃除・係活動等、当たり前のことを『素直に・自分から』することの大切さを指導する。
- *基本的生活習慣定着に向け、あらゆる機会を通して保護者への啓発を進める。
- *生活振り返りアンケートを実施し自己評価・指導に生かす。

***確かな学力の定着**

- ・基礎的、基本的な知識技能の定着を図る。
- ・学習習慣の定着及び家庭学習の充実を図る。

***校内研修と実践の充実**

- ・児童が主体的に参加し取り組む授業展開を工夫する。
- ・わかる授業により、学習意欲の向上と確かな学力を身に付けさせる。

- *児童一人一人に課題をもたせ、探究的・問題解決的な学習を日常化し「分かった」と実感できる授業を実践する。
- *学習タイムや和佐タイムを効果的に活用する。
- *読書の習慣化や家庭学習の定着に向けて工夫した取り組みを行う。
- *漢字の博士試験に全校で取り組む。
- *研究会や研修会に積極的に参加して指導法などを学び授業改善に努める。
- *各種調査の結果分析を課題として踏まえ学力の向上を図る
- *国語科における読解力の育成を目指し、講師を招聘し校内授業研修会を実施するとともに、様々な角度からの授業分析を行い、教師の授業力・指導力の向上を図る。